

# JAFFE 2017年度 活動記録

## ■大会

2017年7月8日(日)、於：お茶の水女子大学

○共通論題「アベノミクスのジェンダー分析 - 税財政・金融緩和・雇用・『外国人』人材 からみる -」

座長：足立真理子（お茶の水女子大学）

進行：斎藤悦子（お茶の水女子大学）、藤原千沙（法政大学）

- ・大沢真理（東京大学）「税・財政」
- ・三山雅子（同志社大学）「働き方改革」
- ・足立真理子（お茶の水女子大学）「金融緩和」
- ・定松文（恵泉女学園大学）国家戦略特区と『外国人』支援人材」

コメンテーター：伊田久美子（大阪府立大学）、金井郁（埼玉大学）

○自由論題報告

- ・Galsan Jigmed Enkhzul（大阪府立大学大学院博士後期課程）  
「モンゴル国における日系企業の人事制度に関する事例研究 - 女性の働き方を中心に -」  
コメンテーター：長田華子（茨城大学）
- ・北明美（福井県立大学）  
「児童扶養手当と障害基礎年金の子加算の調整にみるジェンダーバイアス」  
コメンテーター：藤原千沙（法政大学）
- ・落合絵美（お茶の水女子大学院単位取得退学）  
「シンガポールにおける高齢者福祉と女性の排除」  
コメンテーター：堀芳枝（獨協大学）
- ・織田暁子（仁愛大学）  
「専攻と職歴による賃金格差の研究 - 2015年SSM調査データの分析から -」  
コメンテーター：石塚浩美（自由が丘産能短期大学）
- ・高橋加織（お茶の水女子大学院博士後期課程）  
「マレーシア観光業に従事する現地採用日本人女性の労働と生活 -」  
コメンテーター：古沢希代子（東京女子大学）

## ■研究会

第1回 2017年4月22日(土)、於：お茶の水女子大学

三山雅子（同志社大学）

「労働・社会規制のジェンダー分析 - 構造改革から安倍働き方改革まで -」

第2回 2017年5月13日(土)、於：お茶の水女子大学

大沢真理（東京大学）

「逆機能する税・社会保障制度 - アベノミクスは何をしたのか -」

足立真理子（お茶の水女子大学）

「アベノミクスにおける金融緩和、金融排除 / 包摂とジェンダー -」

第3回 2017年11月26日(日)、於：お茶の水女子大学

長田華子(茨城大学)

「震災以降の東北縫製産業における女性の就労とエンパワーメント - 岩手県北地域を事例に -」

小川真理子(大妻女子大学)

「災害・復興と女性への支援 - 宮城県の民間シェルターを中心に -」

第4回 2017年12月17日(日)、於：お茶の水女子大学

李善姫(東北大学)

「韓国女性たちにおける結婚移住の再解釈 - 経済移民からライフスタイル移民へ -」

大沢真理(東京大学)

「社会への投資としての貧困削減」

## ■その他

○IAFFE(国際フェミニスト経済学会)第26回大会(2017年6月、於：韓国・ソウル市)

The Korean Women Economists Associationと共同で「東アジア特別セッション」を企画し、IAFFE会員数名が報告。

\*このセッション以外でも、何名かの本学会会員が研究発表を行った。

○第2回東アジア日本研究者協議会国際学術大会(2017年10月28日、於：中国・天津市)に学会として共同パネルに参加した。

パネルタイトル：「震災復興におけるジェンダー - 課題と女性のエンパワーメント -」

司会：大沢真理(東京大学)

報告：長田華子(茨城大学)「震災以降の東北縫製産業における女性の就労とエンパワーメント」

小川真理子(大妻女子大学)「震災とDV被害女性-宮城県の民間シェルター調査を通して-」

李善姫(東北大学)「東北の外国人移住女性たちの被災と復興 - 被災3県を中心に -」

討論者：伊田久美子(大阪府立大学)、新井美佐子(名古屋大学)